



岩瀬太郎は父の屋敷跡に自分の館を建設する



岩瀬太郎は日光山にいた祖母の御前を呼び寄せる。



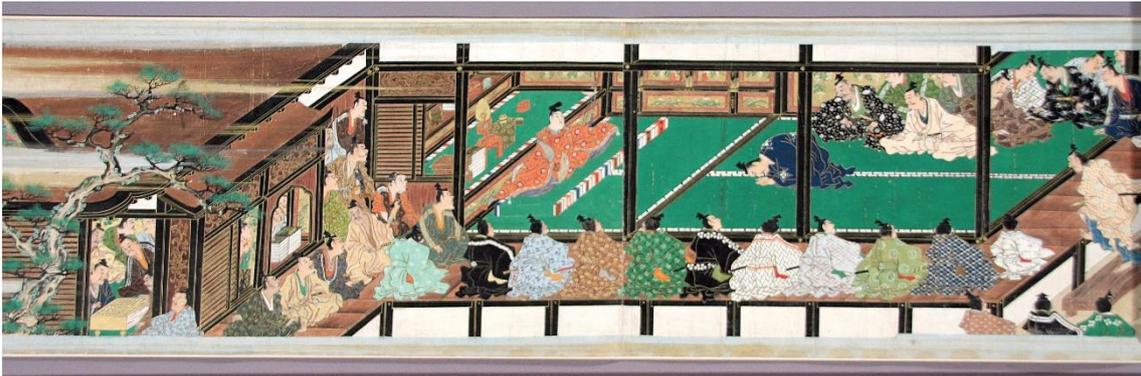


祖母の御前に何不自由ない暮らしをさせる。





堀江の家は再興され、家来たちも数々の恩賞を与えられて、一族郎党繁栄した。



解説文は、『岩佐又兵衛全集 絵画篇』(芸華書院、2013年)による。